

IELTS 対策コースナビ

Vol.1

beoカレッジ ～リスニング編～

複数のスキルを同時に磨ける 総合的な学びでスコア向上を狙う

留学準備をサポートする多くの機関やスクールが、IELTS 対策に的を絞ったコースを開講している。独学では得られない多くの気づきを与えてくれる IELTS 対策コース。まずは4回にわたって、beo カレッジの講座を紹介しよう。

IELTS 対策の学習が 海外大学の授業準備に

東京・大阪に拠点を持つ beo カレッジは、大学・大学院留学のための学習を専門にサポートするスクール。出願の際、英語力証明のために使われる IELTS についても、複数のコースを設けて指導にあっている。「受講生は海外の大学・大学院留学を目指す学生や社会人が多く、大学・大学院合格の目安とされる IELTS スコア 6.0～6.5 以上を取得することを目標としています」と、beo カレッジの渡辺マネージャー。

授業は外国人講師によってすべて英語で行われ、テキストも海外から取り寄せた英語のみの教材を使用する。「IELTS は、日常で使われる言葉だけでなく、アカデミックな英語を理解する力が問われる試験です。単に試験のフォーマットに沿って対策を練るのではな

く、広く社会問題などについて書かれた文章を素材として、文章の構成の仕方、多彩な語彙・文法などをじっくり学びます。これから留学を控えている方にとっては、IELTS 対策の勉強をすることが、すなわち海外の大学で授業を受ける準備をすることになります。

重要な情報をつかみ 的確にメモをとる

授業は、「今回はリーディング、次回はリスニング」と分けるのではなく、1回の授業の中で、1つの素材をもとに、リスニング、リーディング、スピーキング、ライティングが総合的に学べるようにしている。

「文章を読んで理解できたことを英語で話し合うことにより、リーディングの学習をするだけでなく、リスニング、スピーキングの練習にもなります。普段英語に接する機会の少ない日本人にとって、教室は英語環境に浸

ることができる貴重な場です」と、講師のステュアート・アンダーソンさん。講師は全員、英語教授法の修士課程以上の修了者であり、海外の大学での英語教授経験がある。

IELTS のリスニングテストは、2人の人物による会話、もしくは1人の話者によるスピーチなどを聞き、内容に関する質問に答えるものだ。ある程度まとまった量を聞き取らなければならないので、一言一句聞いていくというよりは、重要な情報をキャッチし、素早くメモを取る能力が必要とされる。

beo カレッジの授業では、まずテキストの設問を読んで聞き取るべき情報をつかみ、CD の音声聞いたあと、聞き取れた情報に

ついて受講生の間で話し合うといったことが行われる。皆で回答を話し合っているうちに、例えば解答は「office」だけでは不十分で、「guided tour office」(ガイドツアーのオフィス)とする必要がある、といったことがわかっていくのである。「リスニングの学習は、もちろん授業だけでは十分ではありません。宿題を出すほか、インターネットやテレビなどを活用し、できるだけ多彩な内容の英語を聞くことを勧めています。例えば、英語の歌やおしゃべりといったものでもいいのです」と、アンダーソン講師。その際も、聞き取ったことをメモする習慣をつけると、IELTS 対策としてさらに有効になるとのことだ。

英語オンリーの好環境

授業レポート

今回は「大学院留学準備コース」の IELTS 対策授業を見学した。1クラス15人程度、木曜の夜と日曜の全日を使い、聞くのも話すのも英語だけという環境の中で学ぶ。講師の話す英語はナチュラル・スピード。授業の間ずっと耳を傾けているだけで、効果的なリスニングの練習になりそうだ。

この日のリスニング学習の素材は、オーストラリアでの休暇の過ごし方について、友人にアドバイスを求めるという設定。最初にテキストにあるオーストラリアの写真を見て、What can you see? といった講師の質問に答え、会話の内容を推測する。

さらに、テキストの設問を読んで聞き取るべきポイントを把握したら、

CD の音声聞く。IELTS の本番では、音声は1回しか流れないので、1回聞いただけでできるだけ正確な情報を得ることが肝心だ。講師からは、「restaurant ではなく restaurants と複数にすること」「スペルミスがあると得点が得られない」など試験対策となる指摘があり、皆熱心に聞き入っていた。

beo カレッジ <http://beocollege.jp/>

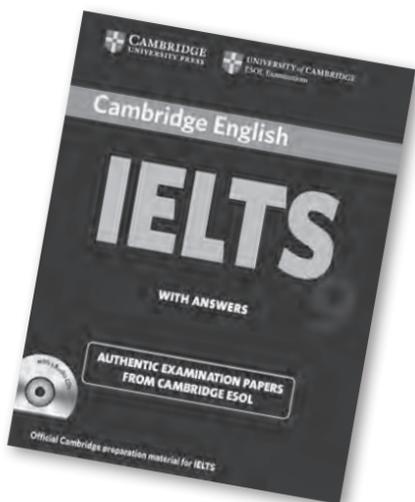
Book IELTS 攻略本

[Cambridge IELTS 9 Self-study Pack]

模擬試験に挑戦!

IELTS 実施団体である Cambridge English Language Assessment より出題された過去問題から、4種のアカデミックモジュールと2種のジェネラルトレーニングモジュールを収録。テスト、モジュールの紹介に加えて、各セクションやスコアリングシステムの説明もあります。試験形式に慣れたい、試験レベルに慣れたい、問題の傾向を知りたい、自分の弱点を見つけたい方に最適の公式問題集。

Self-study Pack 本体価格 5,000 円



上手な
活用法

解答つきの Student's Book や Audio CD だけでも販売されていますが、自学自習するなら、これらがセットになった Self-study pack がおすすめ。本番さながらに何度も解いてみましょう。

[Top Tips for IELTS (Academic, General Training)]

初めて受験するなら

各スキルテスト (リスニング、リーディング、ライティング、スピーキング) の各セクションで出題される問題形式に対するヒントが例題を使って紹介されており、テストの出題形式、テストの全体像を把握するのにぴったりの公式問題集シリーズです。付属の CD-ROM には練習問題、答え、サンプル解答 (ライティング)、ビデオ (スピーキングサンプル) が収録されています。

Academic 本体価格 1,200 円

General Training 本体価格 1,200 円



上手な
活用法

初めて IELTS を受ける方におすすめです。各セクションで示されている問題傾向・形式を意識しながら問題を解いていくことで、効率よく学ぶことができ、より高い学習効果が得られます。